



日和山

新潟市立日和山小学校
学校便り 第98号
令和6年2月22日

言葉の力

教頭 大滝 和子

以前読んだ本の中に、気になる言葉がありました。それは、「不合理反対 by 脳」です。
そこには、こんなことが書いてありました。(出典「3秒でラッキーになれる名言セラピー」)

ある現象が起きたときに脳は、合理的な理屈を勝手に見付け出そうとします。
不合理なままでは落ち着かないのが脳なのです。

例えば、「めんどくさい」「やりたくない」「いやだ」という言葉を声に出すと、脳はその通りに働きます。物事に取り組む気持ちは減少し、どんどん苦痛になっていきます。「ムカつく」「ウザい」「消えろ」などというマイナスな言葉を口にする、その言葉に合うように脳は働いて、マイナスの見方や行動につながってしまうのです。そして、マイナスの言葉をたくさん使っていると、またそんな言葉を使ってしまうような、いやな出来事がどんどん引き寄せられます。

逆に、全然そう思っていない、プラスの言葉を使ってみたらどうでしょう。例えば、全然そう思っていない、でも、「〇〇さん、ありがとう」と声に出してみます。すると、脳は不合理なことが嫌いなので合理的な理屈を勝手に見付け出そうとします。そして、〇〇さんのいいところや、感謝すべきところを脳は勝手に探してしまうのです。「ありがとう」「大丈夫」「きっとできる」と、プラスの言葉を声に出して使っていると、意識が自然に人のよい面や小さな幸せに向き、感謝の気持ちや温かい気持ち、前向きな気持ちなどのプラスの気持ちになれます。そして、プラスの言葉をたくさん使っていると、またプラスの言葉を使いたくなるようなうれしい出来事がどんどん現実にかかるようになります。

ありがとう 大丈夫 うれしい 楽しい きっとうまくいく
ステキ ラッキー できる がんばろう やってみよう

日本には「言霊」という考えがあります。言葉には魂が宿り、言霊が宿った言葉通りの心の状態になったり、言葉が現実化してしまったりすると信じられてきました。これは、脳が不合理なことを嫌うことにもつながっていると思います。

それならば、プラスの言葉をどんどん声に出してみませんか。言葉にするだけで、プラスの出来事が現実になるなんて、とってもお得ですね。私は、「ありがとう」「うれしい」「すごいね」「がんばろう」「できるよ」など、自分にも周りの人にも、感謝の言葉、前向きな言葉などの「プラスの言葉」を、あえて声に出し、伝えることを、大切にしていきたいと思っています。



しも町学

～「しも町」の愛を受けて育つ 日和っ子～

プロジェクトC 下町学

新型コロナウイルス感染症も5類感染症になり、学びの制限も緩和された令和5年度。子どもたちの学びの場は、校内だけではなく、校外にも広げることができました。その結果、子どもたちの学びへの意欲は増し、理解も深まったことが分かりました。(アンケート結果参照)

学校アンケート 肯定的に答えた割合

アンケート項目	前期	後期
お子さんは、生活科や総合的な学習の時間を中心とした「しも町」学の学習に意欲的に取り組んでいますか？	87.5%	88.8%
お子さんは、しも町地域の人たちとのつながりを意識して学習したり、生活したりしていますか？	74.8%	72.7%
地域のことにふれたり、調べたりする学習(しも町学)が好きだ。	92.3%	87.5%
地域の大人から話やアドバイスを聞いて、分かったり、できたりすることがある。	90.5%	92.5%

アンケート結果は、一見「学校が頑張った」様に見えますが、全ては「しも町の人・もの・こと」のおかげです。「しも町学」は、地域の自然、歴史、産業や保護者、地域の方の協力がなくては成り立ちません。来年度も「しも町」からの愛情を受け、強く、たくましく、賢く育て(育てて)いきます。これからも、よろしくお願ひします。

タブレット端末の活用について

プロジェクトα 情報教育

タブレット端末が学校生活を豊かにしていることは、児童が回答した学校評価アンケート、「タブレット端末を活用することで、授業が楽しくなったりわかりやすくなったりしている。」の項目で前期後期ともに、90%が肯定的評価であることから明らかです。引き続き、学習の理解を助けたり、豊かな学校生活を送ったりするために、活用していきます。

一方、今年度に3回実施したタブレットチェックカードでは、使い方を守れていないと自覚している児童がいることが分かりました。タブレットの使い方を守り、正しい使い方ができるように、指導していきます。また、家庭での使い方について、質問したいことがありましたら、担任を通じて学校にお知らせください。家庭と学校で一緒にタブレット端末の使い方について考えていきたいと思ひます。



タブレット端末の使い方はどうかな? [4～6学年]				
日和山小学校 タブレットチェックカード				
年 組	番 名前	4月チェック	9月チェック	1月チェック
1	質問	4月チェック	9月チェック	1月チェック
1	タブレット端末のパスワードや、アプリのインストール方法を覚えておくことには注意しているか。	○・×	○・×	○・×
2	タブレットの持ち方、持ち運びに注意しているか。授業中の持ち運びは、机の上や机の下に置くなど、安全にしているか。	○・×	○・×	○・×
3	学校生活の中でタブレットをうまく活用しているか。	○・×	○・×	○・×
4	自分の手で、タブレットを持って、授業や学習をしながら、楽しく使っているか。	○・×	○・×	○・×
5	タブレットを他の児童や先生に貸すなど、勝手に使われていることには気が付くことのできるか。	○・×	○・×	○・×
6	タブレットを壊さないように、丁寧に扱っているか。	○・×	○・×	○・×
7	授業中の持ち運びの際、机の上や机の下に置くなど、安全にしているか。	○・×	○・×	○・×
		保護者サイン	保護者サイン	保護者サイン